

# 見えないものの 見える化（2）

兵庫県立芦屋特別支援学校

平成30年10月17日(水)

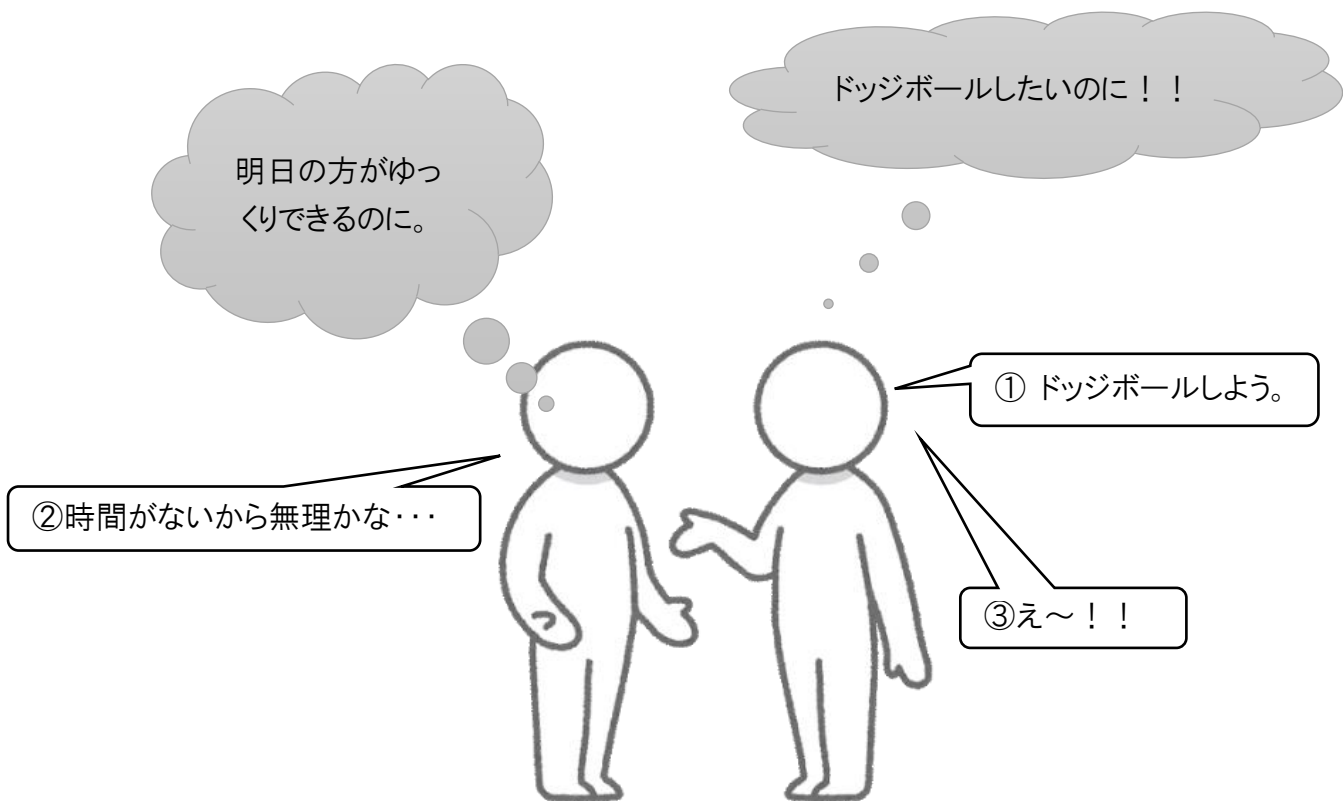
地支セン通信 No. 7

## 「コミック会話法」

会話の中で、相手が今何を考えているのか想像したことがありますか？  
「いいよ。」って言ってくれたけど、なんか嫌そうな顔しているな～と感じたことはありませんか？

相手の気持ちを感じ取ることができるトラブルは避けられますが、見えないものを想像することが苦手な子に、相手の気持ちを考えなさいということは、かなり高度な対人関係スキルです。相手がどのように考えているのかを、その子に理解できる形で示してあげる一工夫が必要です。

そんな時の「見える化」アイテムは…？



棒人間などに実際のセリフを書いたあと、見えなかった相手の気持ちを書き込んで示したものです。相手の気持ちや頭の中が「見える化」し、見えて残る情報として入りやすくなります。

毎晩、子どもにドッジボールに誘われ、時間がない時に断ると子どもは怒ってしまいます。毎回その繰り返しなので、良い方法はないかな…と悩んでいたところ、このコミック会話法を使ってみました。  
コミック会話法を使用せずに、「明日やろう。」と言葉で説明しても納得できなかった子が、図を描いている時に不思議そうにのぞき込み見していました。図を描き終わり説明をすると、相手の気持ちが分かったのか「明日30回やろう！」と自分から言うことができました。

さらに、この後…

子どもは、描いた絵を何度も何度も、ニヤニヤしながら見返していました。その姿を見て、よっぽど嬉しくて分かりやすかったのだと実感できました。